

## 再評価結果（平成15年度継続箇所）

<b>事業名</b>	みなみちようくまさかせん <b>南町熊坂線</b> 自：石川県加賀市大聖寺南町 至：石川県加賀市熊坂町	<b>事業区分</b>	街路
<b>事業主体</b>	加賀市		
<b>延長</b>	1.0km		
<b>事業概要</b>	本路線は、北陸道加賀ICや国道8号と、市の中心となっているJR大聖寺駅前を結ぶ重要な幹線道路である。当該地区周辺には、図書館や公園、高校などが位置しているが、現況市道は狭隘で屈折しているため交通混雑が甚だしく、通勤通学者の安全が脅かされている状況である。 本路線を整備することにより、市街地の交通混雑の緩和と歩行者等の安全確保を図るとともに、大聖寺中心市街地と国道8号や加賀ICとのアクセス強化による市街地の活性化を図るものである。		
<b>H5年度事業化</b>	<b>S62年度都市計画決定</b>	<b>H6年度用地着手</b>	<b>H10年度工事着手</b>
<b>全体事業費</b>	約27億円	事業進捗率(H14末)	72%
<b>計画交通量</b>	12,800台/日		
<b>費用便益比</b>	B/C	<b>総費用</b>	<b>総便益</b>
	2.3	25億円	59億円
		事業費：25.1億円 維持管理費：0.2億円	走行時間短縮便益：43.5億円 走行費用減少便益：0.3億円 交通事故減少便益：15.3億円
<b>事業の効果等</b>	・物流効率化の支援（JR大聖寺駅周辺から加賀ICや国道8号へのアクセス強化） ・中心市街地の活性化（交通混雑の解消と歩行者等の安全確保が図られ、活性化が促進される。）		
<b>関係する地方公共団体等の意見</b>	南町熊坂線は、地域間のアクセス強化、交通混雑の緩和等に重要な役割を果たすことから、地元加賀市から早期完成への支援要望を受けている。		
<b>事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等</b>	本路線周辺では、昨年4月に石川県九谷焼美術館がオープンしており、今後ますます通行車両や歩行者の増大が見込まれている。また、本路線周辺の歴史的景観整備のため、平成12年度からまちづくり総合支援事業により各種施設整備を実施している。		
<b>事業の進捗状況、残事業の内容等</b>	本事業区間980mのうち220mが昨年7月に暫定供用しており、また、平成15年度には大聖寺駅から510m区間が完成する予定である。用地補償の残分についても既に地元の同意を得ている。		
<b>事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等</b>	人家密集地での新設道路のため多くの建物移転補償が必要となり、交渉に多大な日数を要したが、既に地元同意も得ており、今後用地補償及び道路築造を順次進め、平成17年度の事業完了を予定している。		
<b>施設の構造や工法の変更等</b>	特になし		
<b>対応方針</b>	事業継続		
<b>事業概要図</b>			